

目標：子どもと向き合う時間を十分に確保し、教育の質の向上を図る。

令和5年度まで

II 勤務時間管理の徹底と勤務時間・健康管理を意識した働き方の推進

- ・(教職)市町村立学校における勤務時間の客観的把握、上限指針を踏まえた教育委員会規則の整備要請
- ・(教職)「休憩時間の一斉付与の例外制度」「フレックス制」「勤務時間の割振り」など、勤務時間制度の周知徹底
- ・(教職)労働安全衛生管理体制の整備とメンタルヘルスに係る支援
- ・(高推)電話対応の時間設定の促進
- ・(高推)働き方改革推進に向けた取組項目を全県立高校の中期計画に必置
- ・(人・地)学校運営協議会の設置・充実に向けて市町村教育委員会等に指導主事やCSアドバイザーを派遣

III 学校及び教育職員が担う業務の明確化・適正化

- ・(教職)教員業務支援員の配置促進及び有効活用のための支援
- ・(学ぶ)市町村への学校行事の精選及び働き方改革に配慮した教育課程の編成・実施の依頼
- ・(学ぶ)働き方改革の視点による調査・アンケート等の精選及び実施方法の改善
- ・(高推)支援員等の適切な配置や派遣の実施
- ・(高推)業務改善に向けたアドバイスの実施
- ・(高推)中高連携システムやWeb出願による、入試業務の効率化
- ・(特支)学校行事等の内容の精選を実施
- ・(特支)障害者雇用の推進
- ・(人・地)地域人材による地域学校協働活動推進員等の配置を拡充できるよう市町村教育委員会に要請し、適宜必要な支援を実施
- ・(人・地)学校運営協議会の設置に向けて継続的に指導主事及びCSアドバイザーを派遣
- ・(健・安)「奈良県部活動の在り方に関する方針」の策定による適正な部活動の在り方の提示
- ・(健・安)「部活動指導員配置促進事業」の実施による部活動顧問への支援
- ・(健・安)「地域部活動推進事業」の活用による学校部活動の地域クラブ活動への移行の推進
- ・(健・安)「部活動における実態調査」による活動実態の把握
- ・(健・安)学校におけるアレルギー疾患対応指針の改定による対策の提示
- ・(研究所)教職員研修計画の改訂と「研修履歴活用アプリ」を活用した「次世代型教職員研修システム」の構築
- ・(研究所)新校務支援システム(県立学校)による保護者からの欠席連絡システムの導入
- ・(研究所)スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー等の配置などによる「チーム学校」として組織的対応力向上への支援
- ・(研究所)各分野の専門家の派遣及び関係機関との連携を支援

IV 学校の組織運営体制の在り方

- ・(教職)採用試験の見直しや柔軟な講師任用、人材募集の工夫等による教員不足解消のための取組
- ・(学ぶ)小学校高学年における教科担任制の推進に向け、好事例等の周知
- ・(高推)業務改善に向けたアドバイスの実施

V 働き方改革の確実な実施のための仕組みの確立とフォローアップ

- ・(教職)働き方改革推進会議ワーキングによる取組状況の検証

令和6年度には

(教職)勤務時間等に関する制度の周知及び活用の促進

(教職)教員業務支援員等の支援スタッフの拡充
(教職)労働安全衛生管理体制の整備とメンタルヘルスに係る支援体制の整備

(学ぶ)「『奈良の学び』アクションプランによる進捗管理、教育委員会の点検・評価の実施

(学ぶ)学校に対する各種調査・アンケートの精選及び実施方法の改善、市町村への協力依頼

(学ぶ)小学校高学年における教科担任制の推進

(高推)状況に合わせた支援員等の配置

(高推)業務改善に向けたアドバイスの継続

(高推)入試業務の一層の効率化

(特支)休日や緊急時の電話対応方針の確立

(人・地)学校運営協議会の設置・充実に向けた市町村教育委員会等への支援を実施

(人・地)地域人材による地域学校協働活動推進員等の配置拡充に向けた市町村教育委員会への要請・支援

(人・地)学校・家庭・地域の連携体制構築に向けた市町村教育委員会等への支援を実施

(健・安)部活動指導員の配置拡大

(健・安)アレルギー対応に関する効果的な組織体制の構築

(研究所)新校務支援システム(県立学校)による保護者からの欠席連絡システムによる電話対応の軽減

(研究所)教職員研修計画に基づく研修と「研修履歴活用アプリ」を活用した対話に基づく受講奨励の実施

(企画)文書の発出方法や共有方法の見直しによる文書削減

プランの継続実施
(2年目)

※組織名は令和5年度のものです。